

誕生演出による素質判定・ページ解説

1.概要

仔馬が産まれた時の成長シーンを追っていくことで、おおよその素質が推測できる素質判定ページとなっております。

通常、

- (1)成長シーン
- (2)条件戦中の素質コメント(「比類なき素質を感じます」などのコメント)
- (3)条件戦後の素質コメント(サラコメ、怪物コメなど)

で判定することになりますが、(2)の条件戦中の素質コメントについては詳細が公開されていない為、(1)と(3)で判定していきます。

2.素質の分類

成長シーンの表中に表記されている SS や A+などの記号について、これらは産まれてきた仔馬の素質を表しています。

この素質表記について、公式で発表されている素質と、私達プレイヤーが呼称し合っている素質に相違がありますので、まずはこれらについて解説します。

公式呼称	P 間呼称
SS	SS 上
	SS 中
	SS 下
	怪物上
S	怪物中
A+	怪物下
A	サラ上
	サラ中
A-	サラ下
B+	SW 上
B	SW 中
B-	SW 下
C+	潜在上
C	潜在下
C-	大舞台

この表を作成していて、判断に迷う箇所が2箇所ありました。

まず公式の素質 S と素質 SS の境界について、素質 S の表記を怪物中下～怪物中中、素質 SS の表記を怪物中上～と表記すべきと思いましたが、このように表記すると、

公式呼称	P 間呼称
SS	SS 上下
	SS 上中
	SS 上下
	SS 中上
	SS 中中
	SS 中下
	SS 下上
	SS 下中
	SS 下下
	怪物上上
	怪物上中
	怪物上下
	怪物中上
S	怪物中中
	怪物中下
A+	怪物下上
	・
	・

こんな感じで表記量が多くなってしまう為、便宜上、素質 S を怪物中、素質 SS を怪物上～と表記させていただきました。

次に、素質サラの表記について、

(A)

A	サラ上
A-	サラ中
	サラ下

(B)

A	サラ上
	サラ中
A-	サラ下

(A)と(B)のどちらを採用するか悩みましたが、自身の経験上、成長シーンで素質 A 以上が確定した馬をレースに出走させてサラ中のオッズが出たことがない為、(A)の方を採用させていただきました。

以上、私まろん個人の見解となっておりますので、何卒ご了承お願いいたします。

3.ご利用方法

シーン1(誕生)以降、シーン2、シーン3、シーン4、シーン5、と表示された成長シーンを選択していきます。

成長シーンを選択した後、最後に条件戦後に発生した素質コメントを確認することで、おおよその素質が推測できます。

公式の成長シーン表は少しややこしい表記となっている為、私まろんが作成した成長シーン表は利用者様が見やすいように少しアレンジしてあります。

[例]

成長シーンで、2A、3B、4C…と移行した場合。

◆シーン2A表

公式表

シーン	SS	S	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-
3A	90	90	5	10	30	40	50	60	80	90	95
3B	0	0	10	15	25	30	30	30	20	10	5
3C	0	0	20	20	30	20	20	10	0	0	0
3D	0	0	25	25	15	10	0	0	0	0	0
3E	10	10	40	30	0	0	0	0	0	0	0

まろん表

シーン	SS	S	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-
3A	90	90	5	10	30	40	50	60	80	90	95
3B	0	0	10	15	25	30	30	30	20	10	5
3C	0	0	20	20	30	20	20	10	0	0	0
3D	0	0	25	25	15	10	0	0	0	0	0
3E	10	10	40	30	0	0	0	0	0	0	0

シーン2A→シーン3Bと移行した場合、素質SS～素質Sの可能性は0%になります。(上記赤枠参照)

◆シーン3B表

シーン	SS	S	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-
4A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4B	5	5	15	20	35	45	55	70	85	100	100
4C	5	10	20	25	45	50	45	30	15	0	0
4D	10	15	20	30	15	5	0	0	0	0	0
4E	15	25	20	25	5	0	0	0	0	0	0
4F	65	45	25	0	0	0	0	0	0	0	0

シーン	SS	S	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-
4A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4B	0	0	15	20	35	45	55	70	85	100	100
4C	0	0	20	25	45	50	45	30	15	0	0
4D	0	0	20	30	15	5	0	0	0	0	0
4E	0	0	20	25	5	0	0	0	0	0	0
4F	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0

その為、上記シーン3B表(右側・まろん表)では、素質SS～素質Sのパーセンテージを0と表記しています。(上記赤枠参照)

何故公式の方は0%になっていないのか?と言いますと、今回のように2A→3Bと選ばれた場合では0%ですが、2B→3Bと選ばれた場合は0%ではない…つまり公式の表は2A→3Bと2B→3B、共用の表になっているという訳です。ややこしいですね。

◆シーン 3B 表

シーン	SS	S	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-
4A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4B	5	5	15	20	35	45	55	70	85	100	100
4C	5	10	20	25	45	50	45	30	15	0	0

シーン	SS	S	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-
4A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4B	0	0	15	20	35	45	55	70	85	100	100
4C	0	0	20	25	45	50	45	30	15	0	0

次にシーン 3B からシーン 4C に移行した場合ですが、上記シーン 3B 表の 4C 行を見てください。(上記赤枠参照)

シーン 2A→3B→4C と移行した場合、素質 C と素質 C- の可能性は 0%…と表記されているにもかかわらず、下記シーン 4C 表 (左側・公式表) では素質 C と素質 C- が共に 100% と表記されています。(下記赤枠参照)

◆シーン 4C 表

シーン	SS	S	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-
5A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	100
5B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5C	5	5	20	50	60	80	100	100	100	0	0
5D	5	15	20	20	20	10	0	0	0	0	0
5E	5	10	10	20	15	10	0	0	0	0	0
5F	5	20	20	10	5	0	0	0	0	0	0
5G	10	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0
5H	40	20	10	0	0	0	0	0	0	0	0
5I	10	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5J	10	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5K	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5L	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5M	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

シーン	SS	S	A+	A	A-	B+	B	B-	C+	C	C-
5A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5C	0	0	20	50	60	80	100	100	100	0	0
5D	0	0	20	20	20	10	0	0	0	0	0
5E	0	0	10	20	15	10	0	0	0	0	0
5F	0	0	20	10	5	0	0	0	0	0	0
5G	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0
5H	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0
5I	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5J	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5K	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5L	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5M	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

理由は先程と同じで、公式の方は“表を共用の表として利用している”からです。

最終的なシーン 4C 表を見比べてみていただいでどうでしょうか？右側の表の方が、素質が絞れて見やすすくないですか？

私の作成した表は共用ではなく全通りのパターンを掲載しておりますので、見やすく絞り込んだ判定ができると思います。

ご案内は以上となります。

では、どうぞご自由にご利用ください。

2016/2/16
管理人まろん